

# トラブルシューティングの概要

このガイドの各章では、Cisco APIC の特定の機能に関する一般的なトラブルシューティングのヒントを示し、問題のトラブルシューティングに使用できるモニタリングツールについて説明します。

このガイドで取り上げる機能、問題、およびタスクを以下に示します。

- \_ui\_ Objects: 拡張モードを使用する前に、基本モードまたは NX-OS CLI で変更を加えた ために発生した不要な ui objects を削除する方法について説明します。
- **Acidiag**: Cisco APIC での操作をトラブルシューティングするための acidiag コマンドの使用方法について説明します。
- Cisco APIC クラスタ: クラスタの障害を診断し、一般的なクラスタの問題をトラブルシューティングする方法について説明します。基本的なクラスタ管理情報については、このガイドの付録を参照してください。
- Cisco APIC パスワード回復と緊急/非表示ログイン アクセス:パスワードを回復する方法、レスキュー ユーザー ログインにアクセスしてトラブルシューティング コマンドを実行する方法 (構成の消去を含む)、およびロックアウトの場合に非表示のログインドメインにアクセスする方法について説明します。
- Cisco APIC トラブルシューティング操作:スイッチに関する情報を収集する方法と、システムのシャットダウン、Cisco APIC コントローラのシャットダウン、APIC コントローラのリロード、LED ロケータのオンなどのトラブルシューティング操作を実行する方法について説明します。
- Cisco APIC トラブルシューティング ツール: Cisco APIC トラブルシューティング ツール を使用して、デバッグ、トラフィックの監視、ユーザーアクティビティ履歴の表示、ポリシー マネージャとポリシー ディストリビュータの同期の遅延のチェック、およびトラフィック ドロップ、誤ルーティング、ブロックされたパス、およびアップリンクの障害などの問題の検出を行う方法について説明します。
- **CRC エラー**: **CRC** エラーを表示する方法を説明します。
- •エンドポイント接続: traceroute、アトミック カウンタ、SPAN などの Cisco APIC トラブルシューティングツールを使用してエンドポイント接続をトラブルシューティングする方法と、SFP モジュールを新しいカードに接続する方法について説明します。



- (注) Cisco APIC トラブルシューティングツールに関する情報は、この Cisco APIC トラブルシューティングツールの使用章にあります。
  - EVPN タイプ2ホストルート: この機能の検証手順を提供します。
  - **エクスポート ポリシー**: エクスポートの統計情報、テクニカル サポート収集、障害、イベントをエクスポートし、ファブリックから外部ホストにコア ファイルとデバッグ データを処理できます。
  - •ファブリックの再構築:ファブリックを再構築する方法について説明します。
  - **障害が発生したライン カードの識別**:ループバック障害の原因となった可能性のあるライン カードを識別する手順について説明します。
  - **IP ベースの EPG**: Cisco APIC GUI およびスイッチ コマンドを使用して、IP ベースの EPG が正しく設定されていることを確認する方法について説明します。
  - リーフ接続: REST API を使用して切断されたリーフを復元する方法を説明します。
  - PIMインターフェイス: L3Out、マルチキャストトンネルインターフェイス、またはマルチキャスト対応ブリッジドメインに対して PIM インターフェイスが作成されていない場合にチェックする内容について説明します。
  - ポートセキュリティ:ポートセキュリティハードウェアおよびソフトウェアのインストールを確認する方法について説明します。
  - •無効なインターフェイスと廃止されたスイッチの削除: GUI で無効なポート エントリを 削除する方法を説明します。
  - スイッチの廃止と再開:ポッド内のノードの廃止および再開方法について説明します。このタスクのユースケースは、より論理的でスケーラブルな番号付け規則でポッド内のノードの番号を付け直すことです。
  - Cisco APIC SSD の交換: GUI で SSD を削除する方法を説明します。
  - **OoS**: この機能の特定のトラブルシューティング シナリオを提供します。
  - SSL 暗号: SSL 暗号がサポートされているかどうかを判断する方法について説明します。
  - ・スイッチインベントリ:スイッチのシリアル番号とモデル番号を見つける方法を説明します。これは、TACが発生する可能性のある問題のトラブルシューティングに役立ちます。
  - 予想される出力エラー: ACI モードの Cisco Nexus 93180YC-EX および ACI 93180YC-FX リーフ スイッチのアップリンクの内部カウンタ インターフェイスから観察される予想される出力エラーの例を示します。
  - •トラブルシューティングの基本 (3ページ)

## トラブルシューティングの基本

トラブルシューティングの基本的な手順は次のとおりです。

#### 始める前に

- Cisco APIC トラブルシューティングツールの使用 にリストされたツールに習熟してください。
- Cisco APIC トラブルシューティング オペレーション の内容についてよく理解しておきます。
- 特定のフィーチャに関する問題については、そのフィーチャに関するこのガイドの主な内容を確認してください。トラブルシューティングのヒントは、フィーチャごとにリストされています。

#### ステップ1 特定の現象に関する情報を収集します。

- (注) 多くの場合、Cisco APIC トラブルシューティングツールの使用の章にリストおよび説明されているツールを使用して、有用なトラブルシューティング情報を収集できます。
- ステップ2 現象の原因となり得る潜在的な問題をすべて識別します。
- ステップ3 現象が見られなくなるまで、潜在的な問題を系統的に1つずつ(最も可能性の高いものから低いものの順に)排除していきます。
  - (注) このガイドでは、ポートセキュリティ、エンドポイント接続、PIM、IPベースのEPGなどの特定の機能のインストールと設定を確認するための手順を順を追って説明します。指示に従うと、発生している問題を絞り込んで解決するのに役立ちます。

トラブルシューティングの基本

### 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。